

希望と日常を取り戻すために

# レクイエム・プロジェクト仙台2020



主 催：レクイエム・プロジェクト実行委員会、レクイエム・プロジェクト仙台実行委員会

特別協賛：(株)ケー・エフ・シー

協 力：和田 忠(グラフィックデザイン)

2020年 12/5 (土) 開演 午後 3時00分  
開場 午後 2時40分

会 場：カトリック元寺小路教会

## ごあいさつ

本日は、ご来場いただき誠に有難うございます。

当初7月25日に開催を予定しておりました「レクイエム・プロジェクト仙台2020」コンサートは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う3月からの活動の休止および緊急事態宣言を受け、苦渋の決断でしたが開催を延期としておりました。

本来ならば、スイスから来日していたはずの演奏家たちや、複数の声楽ソリスト、チェンバロやリコーダーといった、これまでのコンサートとは少し趣を変えた形のコンサートを聞いていただける予定でしたが、熟慮を重ね編成なども変更し、新型コロナ感染拡大により失われた「希望と日常を取り戻すために」、ご来場いただく方々も限定して、ほぼ無観客の形で本日実施致します。

感染状況の推移とともに、7月から仙台の合唱団は参加可能なメンバーによる活動を再開し、この日に向けて練習して参りましたが、3ヶ月におよぶ活動休止の様々な影響は計り知れず、まだ本来の団員の3分の1ほどの方々が、練習への復帰を果たせずにいらっしやいます。

練習再開に関しましては感染予防の対策などに充分配慮し、国、宮城県および仙台市、そして会場の指針を踏まえながら、より厳格なガイドラインを策定し行ってきました。コンサートにおきましても、同様にマスク、必要に応じてフェイスシールドや手袋の着用、アルコールによる手指の消毒、体温計測、連絡先の記入などのほか、間隔を空け飛沫飛散に配慮した演奏者や客席の配置など、出演者はもちろん、スタッフ、ご来場の方々すべてへの感染防止策を徹底致します。ご理解、ご協力のほど何卒よろしくお願い致します。

演奏に際し、異例ではございますが、合唱団は全員マスクを着用し、本日はご来場のお客様に背を向け、祭壇に向かって歌います。これは来年で発生から10年を迎える東日本大震災の多くの犠牲者の方々に対する追悼の思いを表すと同時に、ご来場いただいたご招待の皆さまに飛沫が飛ばないようにするための措置としてご理解ください。

本日は、全国に向けてインターネット(YouTube)による同時ライブ配信も行います。

実現に際し、お力添えをいただいた関係者の皆様に、心から御礼申し上げます。

なお震災から10年となる来年のコンサートは、2021年9月11日(土)に、この元寺小路教会をお借りして行う予定となっております。この日は震災の月命日であると同時に、アメリカだけではなく世界を震撼させた、同時多発テロから20年を迎える日でもあります。

来年のコンサートでは、福島県相馬市ご出身で、東日本大震災、福島第一原発事故の取材を続けてこられた仙台のジャーナリスト・寺島英弥さん(元河北新報編集委員)に詩を依頼し、仙台から誕生する新作の混声合唱組曲(全4曲)を初演いたします。本日はその中から第3曲「また逢える」の試演を行います。まだ練習途中ではございますが、来年のコンサートが無事開催でき、初演できることを願うばかりです。

この新作初演など、来年のコンサートに参加して下さる合唱団員も、現在募集中です。どうぞ最後のページをご覧ください、多くの方々にお知らせいただければ幸いです。

レクイエム・プロジェクト実行委員会

代表：上田 益、副代表：高田 薫

レクイエム・プロジェクト仙台実行委員会

実行委員長：工藤欣三郎

実行委員：吉岡恵美、池田紀子、針生利志子、宮城久美子

第1部

指揮：工藤欣三郎 ピアノ：菅原紀子  
 合唱：レクイエム・プロジェクト仙台合唱団、東京ならびに神戸いのりのとき合唱団有志、  
 レクイエム・プロジェクト広島ならびに長崎合唱団有志

① 女声合唱のための「<sup>さんてつ</sup>三陸鉄道が行く ～小さな村の物語～」 詩：宇部京子 より

● 村の子

↓春の土手の ねこやなぎ  
 みんなで とりにいったよね  
 さらさららら 川のうた  
 小鳥もびびっとうたいます

夏の宵の ホタル狩り  
 みんなで とりにいったよね  
 ほっほほほほ ホタルのひ  
 星もびかっと 光ります

秋の木枯らし 栗ひろい  
 みんなで とりにいったよね  
 ざわわわわわ 木がおどる  
 栗の実ばらっと おちてきた

冬の朝の 大そうじ  
 みんなそろって 大にぎわい  
 べたべたべったん 餅ついて  
 うれしい楽しい お正月

● 海女のうた

↓リアスの海はよい海で  
 ウニもとればアワビもとれる  
 めっぽうめえホヤもある  
 カキはとろーりでっかいべさ  
 ナマコもホタテも極上だべさ

とおぐの沖じゃ  
 マグロもゆっさゆっさ泳いでるべよ

北の親潮  
 南の黒潮  
 がづっとぶつかる室の海だ

先祖代々つなあだ命  
 こっただ宝があるべがや

海っこ泣がせで どうすんの  
 波っこ怒らせで なじよにすんの

海ば 怒らせるな  
 波ば 泣がせるな

なんたつてよ  
 泣ぐのは人だべよ!

② 混声合唱曲集「ふるさとのうた、いのちのうた」より

● 碧の子守唄 (詩：上田 益)

↓ねんねんころり ねんころり  
 あなたはどんな 夢を見るの?

遠く遥か 透きとおる  
 風と光が 夢をつつみこむ  
 あなたの未来 きらめくように  
 ふるさとの碧さ 思う

ねんねんころり ねんころり  
 小さな指を 握りしめて

あなたの歩むその道が  
 いつも明るく 輝くように  
 やわらかな陽が 照らしてくれる  
 ふるさとの碧さ 願う

ねんねんころり ねんころり  
 みんなあなたを 守ってるから

碧い空は 果てしなく  
 穏やかな風 あたたかな光  
 平和であれと 口ずさむ歌  
 ふるさとの碧さ 祈る

③ 女声合唱作品集「風のように」 詩：宇部京子 より

● ねえ、みて、

ねえ、  
 みて、  
 空の青さを  
 そう、  
 もし、  
 シャボンになれたら  
 あの  
 青い空に  
 12色のシャボン玉とばす

魚になれたら  
 あの  
 高い空に  
 しおふきクジラおよがせる

ねえ、  
 みて、  
 空の広さを  
 そう、  
 もし、  
 鳥になれたら  
 あの  
 広い空に  
 幸せの種をまこう

● 風のように

すごくすごく  
 くじけそうで  
 こわれてしまいそう

こおりついた白い夜  
 見上げる星屑

そう あの日は  
 あんなに ふざけあっていたのに

とでもとでも  
 つらくて  
 涙もでてこない

月も星も雲にかくれ  
 見上げる闇の夜

そう あの日の  
 あなたのやさしさが くやまれて

けれど  
 明日また日はのぼる  
 オレンジ色の朝日が あざやかに  
 だから つよく つよく  
 風のように やさしく  
 あなたはわたしの中で生きてゆく



● 走れ! 三陸鉄道

↓あの日吹きすさぶ風の中 三鉄がやってきた  
 悲しみの灰色の空の下  
 傷つき壊れた線路を越えて 立ち上がり 泣きながら  
 警笛鳴らしやってきた  
 奇跡のようね 僕らを慰め励まし 勇気をくれた

走れ 走れ! 三鉄  
 リアスの荒海 一本につないで 未知なる空へ

つながれ つながれ 分かち合え 君と僕と明日のあなたへ  
 じゃっばれ けっばれ くじけるな 僕らの町の三陸鉄道

あの日小雪舞う風の中 三鉄がやってきた  
 遠い町の名も知らぬ人々が  
 何も言わずうつむきながら スコップ 片手に持って  
 三鉄から降り立った  
 奇跡のようね 愛のリレーがここから 始まったのさ

走れ 走れ! 三鉄  
 リアスの浜辺 一本につないで 未来へ旅立て

つながれ つながれ 分かち合え 君と僕とあの日のあなたへ  
 じゃっばれ けっばれ くじけるな 僕らの町の三陸鉄道

第2部

ソプラノ独唱:小野綾子 ピアノ:菅原紀子

① 女声合唱のための「三陸鉄道が行く～小さな村の物語～」 詩:宇部京子 より

● 雪の村

↓雪の村に  
 お日さんは  
 千の顔で  
 ほほえむよ

雪の村に  
 お月さん  
 万の顔で  
 にっこりと

雪の村の  
 夜空はね  
 億の星が  
 きらめいて

雪の村は  
 しずかだよ  
 だから じっと耳をすます

雪の村は  
 すきとおるよ  
 それで じいっと目をこらす

光のふしぎ  
 音のふしぎ  
 ふしぎがわたしを呼んでいる  
 幾千万の星々の  
 あおい静寂が呼んでいる

● 胡桃の木の下で

↓いつか胡桃の木の下で  
 おばあさんが 泣いていた  
 あついあつい 夏の日の  
 川原の窪地 柵のなか

きょうも川原の小道で会った  
 やせた小さな おばあさん  
 消え入りそうに おじぎして  
 私の横を 通っていく

夏の日暮れの川原の小道  
 おばあさんが 帰っていく

小さなカマを 背に持って  
 ヒグラシ鳴いて 夕日にそまる

青い胡桃の木の下で  
 おばあさんが わらってた  
 とおいとおい 眼差しは  
 誰を想っているのでしょうか

いつか胡桃の木の下で  
 やがてわたしも おばあさん  
 夏の川原で 涼むでしょう  
 小鳥になって 雲になって

② 混声合唱曲集「ふるさとのおた、いのちのおた」より

● とうさんの海 (詩:宇部京子)

↓さみしいとき  
 うれしいとき

まよったとき  
 つかれたとき

とうさんの海に  
 会いにいুক

とうさんとおなじ 歩幅で  
 すなはまを あるく

とうさんとおなじ 背中で  
 かいがらを ひろう

とうさんとおなじ 目線で  
 水平線を みる

とうさんとおなじ 手つきで  
 はまなすを たおる

とうさんの海は  
 わたしのふるさと  
 ザッポーン ザッポーン  
 ザッラーン ザッラーン



### 第3部

指揮：上田 益 ピアノ：菅原紀子  
合唱：レクイエム・プロジェクト仙台合唱団東京ならびに神戸いのりのとき合唱団有志  
レクイエム・プロジェクト広島ならびに長崎合唱団有志

#### ① ラテン語による混声合唱作品集「いのりのとき」より

##### ● 祈りの時

詩：もりちよこ  
ラテン語訳：MARIA ARGYRAKI

こころ寄せ合う時  
涙は祈りになる  
祈りは歌になる  
歌は、希望になる

##### ● サルヴェ・レジーナ

↓ 幸いなるかな 女王様、あわれみ深き母、  
いのち、喜び、私たちの希望、幸いなるかな。  
放浪の旅路から あなたに叫ぶエヴァの子。  
嘆き、泣きながらも  
涙の谷にあなたを慕う

ああそれゆえに、我らのためにとりなすかた  
憐れみの目を我らに注ぎ、  
尊いあなたに宿された御子イエスを  
流浪の果てに示し給え  
おお 慈悲深い、優しい、親愛なる乙女 マリア

#### ② レクイエム ～あの日を、あなたを忘れない より

##### ● Lacrimosa (～涙の日～)

↓ 涙の日 その日は  
罪ある者が裁きを受けるために  
灰の中からよみがえる日です。  
神よ、この者をお許してください。

慈悲深き主、イエスよ  
彼らに安息をお与えください。  
アーメン。

### 第4部

指揮：工藤欣三郎 ピアノ：菅原紀子  
合唱：レクイエム・プロジェクト仙台合唱団東京ならびに神戸いのりのとき合唱団有志  
レクイエム・プロジェクト広島ならびに長崎合唱団有志

#### ① 混声合唱組曲「生きとし、生けるものへ」 詩：上田由美子 より

##### ● 海神に守られて

↓ 遥かな涯から聞こえてくる  
わが子を呼ぶ母の声が  
海なりを振りほどいて  
風になって吹いておいで  
雨になって降りておいで  
この母のもとへ帰っておいで

幾たび季節がめぐってきても  
幾多の苦しみを海に溶かしても

遥かな涯から聞こえてくる  
わが子を呼ぶ母の声が  
絆がちぎれて消えた子よ  
水平線の青の中へ  
凍ついた海の底から  
漣を分けて帰っておいで

夕日に吸い込まれながらも  
母と子の呼び合う声が  
波間をさ迷い聞こえてくる  
海神に守られながら  
闇夜をたくり寄せながら  
光の先には 幼子がいて

##### ● 天と地と海と ～祈りの羅・フォリア～

↓ 万人の心に万の景色の海がある  
広い海原のどこからも  
若き兵士の命の断片が  
海鳴りの中で響き合う  
遥か海の果から  
日が昇り日が沈む時  
人が生まれ人が死す  
海は幾多の骸を深々と抱いて  
祈りの詩を海の果まで広げていく

万人の心に万の景色の海がある  
あなたの嘆きを  
私の嘆きを  
たとえ戦いに敗れようと  
森羅万象祈りの詩を  
広い海原に轟かす  
風が波を切りながら  
その声は一つになって  
天空へと吸い込まれていく

## ② 新作・混声合唱組曲(全4曲) より

### ● また逢える(詩:寺島英弥)【試演】

初演は来年となりますので、詩の掲載は控えさせていただきます。

## 大切なふるさと



指揮:工藤欣三郎 詩、曲:上田 益

1)

今年も夏が来て ひまわりの花が咲く  
めぐる季節が いのち育み 鮮やかに輝く  
あの日のふるさと 悲しい思い出を  
私の胸に そっと抱きしめ 未来へ向かおう

太陽の光が 希望へと導く  
夜空の月は 未来を照らす

いつまでも いつまでも  
あなたの笑顔 忘れない  
いつまでも いつまでも  
大切な ふるさと

2)

秋の澄み渡る風 冬の凍てつく寒さ  
めぐる季節が いのち育み 静かに春を待つ  
あの日のふるさと つかい思い出を  
あなたの胸に そっと抱きしめ 未来へ向かおう

山々が色づき 夢へと導く  
朝霧がいのちの 扉をひらく

いつまでも いつまでも  
きみのやさしさ 忘れない  
いつまでも いつまで  
大切な ふるさと

3)

暖かな春の陽 花たちは咲き競い  
星になった あなたの思い 清らかに薫る  
菜の花で編んだ 柔らかな架け橋は  
残された人を しっかり結び 未来へ導く

美しい桜も 若葉の緑も  
ふるさとの明日を 見守っている

※いつまでも いつまでも  
私たちと共に 歩む  
いつまでも いつまでも  
大切な ふるさと

(※繰り返し)



混声、同声2部合唱版はカワイ出版から出版。混声3部合唱版は全音楽譜出版社刊・上田益 混声合唱作品集「ふるさとのうた、いのちのうた」に収録されています。

工藤欣三郎 (くどう きんざぶろう) ..... 合唱指揮者、レクイエム・プロジェクト仙台実行委員長



大崎市鳴子温泉(旧鳴子町) 鬼首生まれ。古川高校、東北大学教育学部音楽科卒業。声楽を渋谷博、藤井典明の各氏に、作曲指揮を福井文彦氏に師事。在学中より数多くの合唱団を指導。仙台と山形の合唱交流を図る「仙山コーラス・ジャンボリー」の仙台実行委員長。「メサイア」は第2回より指揮を務め、現在常任指揮者。他に合唱団コール・ユーベル、若林児童合唱団「虹」、こーる・すまいる、コールプリランテ指揮者。仙台ガブリエリ・プラス顧問、「男の合唱まつり」実行委員、レクイエム・プロジェクト仙台2013実行委員会・委員長。NPO法人「ミューズの夢」副理事長、宮城県芸術協会会員。

上田 益 (うえだ すずむ) ..... 作曲家、レクイエム・プロジェクト代表



京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。京都音楽協会賞受賞。1980 年度文化庁芸術家国内研修員に選出され、東京において研鑽を積む。クラシック音楽の作品のほか、長野オリンピック・公式楽曲「WINTER FLAME」の作曲や神戸ルミナリエの音楽、「1 リットルの涙」「黒革の手帖」などのテレビドラマ音楽、NHKの番組音楽などを多数手がける。阪神・淡路大震災から15年となる2010年に向け、2008年より追悼と希望の合唱プロジェクト「レクイエム・プロジェクト」を神戸で実施。被災者自らが合唱団員として参加するその活動は全国10箇所に広がり、現在もその活動を神戸・東京・仙台など、全国の7つの地域で継続して行っている。合唱作品も多く、全音楽譜出版社、カワイ出版から作品集合計21冊が出版されている。

また海外でもレクイエム・プロジェクトのコンサートが行われ、プラハ(2012年、ドヴォルザーク・ホール)2014年にはウィーンの聖シュテファン大聖堂主催公式グランドコンサートにおいて「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」などを演奏。10分間以上のスタンディング・オベーションが続き、教会でのコンサートとしては異例の反響となった。2016年9月には、バチカン教皇庁の特別な許可を得て、復興祈念・平和への祈りを目的としたレクイエム・プロジェクト「バチカン・イタリア特別公演」を実施。サン・ピエトロ大聖堂、システリーナ礼拝堂(以上バチカン)、聖フランチェスコ聖堂(アッシジ)、サンタ・トリニータ教会(フィレンツェ)で、国内各被災地からの合唱団有志と共に演奏を行い、大成功を収めた。またこれら公演に際し、新作「ミサ・プレヴィス～平安への祈り～」(全音楽譜出版社)を、フランシスコ法王へ献呈する栄誉をバチカン教皇庁より与えられた。

小野綾子 (おの あやこ) ..... ソプラノ



仙台市出身。宮城学院女子大学音楽科声楽専攻を経て、ミラノ市立音楽院・古楽科声楽専攻・修士課程を最高点にて首席で卒業。ヴァンチ国際バロックコンクール、ソロ・アンサンブル部門・共に第1位。ミラノ国際博覧会、芸術音楽祭、ローマ・バロックフェスティバル、またミラノ大聖堂等、イタリア各地で演奏会に出演。その他、聖ニコラ大聖堂(スイス)の伝統的なパイプオルガンを使用したレコーディングに参加。またポーランド・レギョーノボ・バロックオーケストラと共演するなどヨーロッパ各地でソリストを務める。国内ではヘンデル《メサイア》、ベートーヴェン《交響曲第九番》等で仙台フィルハーモニー管弦楽団と共演。これまでに声楽を布田庸子、辻裕久、ロベルト・バルコーニ、室内楽をなかにしあかね、ロレンツォ・ギエルミ、マーラ・ガラッシ各氏に師事。ヘンデル・フェスティバル・ジャパン室内合唱団員。古楽アンサンブル「il Merlo」メンバー。

ホームページ: <https://ayakoosoprano.com>

菅原紀子 (すがわらのりこ) ..... ピアノ



栗原市若柳出身。常盤木学園高等学校音楽科、宮城学院女子大学芸学部音楽科卒業。同大学卒業演奏会に出演。仁科篤子、伊達華子の各氏に師事。第13回大阪国際音楽コンクール2台ピアノ部門エスポアール賞受賞。2016年にはリサイタルを栗原市と仙台市にて開催。2018年には遠野物語・栗原地方のわらべ歌・20世紀初頭のヨーロッパ音楽を題材に、音楽と語りによる演奏会「民話の音色」を企画構成し、遠野、栗原、仙台の3会場で好評を博す。その後も土地に伝わる民話伝承やわらべうたの世界を歩きまわり、2019年には遠野少年少女合唱隊の第30回記念演奏会にて、演奏と共に構成も担当した。また、親子で音楽体験 honobono (ほのぼの)を主宰し、0才から参加できる音楽遊びのワークショップを定期的に開催している。現在、こーるなんざい、コーラスわかやなぎ、ローゼンシュタットコール、メサイアを歌う会、レクイエムプロジェクト仙台各ピアニスト。カーザムジカ音楽教室講師。宮城県芸術協会会員。評を博す。その後も土地に伝わる民話伝承やわらべうたの世界を歩きまわり、2019年には遠野少年少女合唱隊の第30回記念演奏会にて、演奏と共に構成も担当した。また、親子で音楽体験 honobono (ほのぼの)を主宰し、0才から参加できる音楽遊びのワークショップを定期的に開催している。現在、こーるなんざい、コーラスわかやなぎ、ローゼンシュタットコール、メサイアを歌う会、レクイエムプロジェクト仙台各ピアニスト。カーザムジカ音楽教室講師。宮城県芸術協会会員。



レクイエム・プロジェクト仙台合唱団

- 指導：工藤欣三郎、佐賀慶子 ピアニスト：菅原紀子

ソプラノ 池田紀子、吉岡恵美、島山美紀、宮城久美子、屋代純子、山内恭子、長田淳子、花坂郁子、伏見郷子、佐藤芳美、須貝幸枝、針生利志子、若松久美子、佐賀慶子、山田和子、三浦静子、沼崎啓子、武者とわ子

アルト 菅野尚子、花田美子、我妻美由紀、三浦芳子、寺田美保子、米田典子、星 貞子、柳沼敏子、石坂由美子、竹谷百代、佐々木せい子

テノール 海老誠一、大友昭一、西島恒郎、高橋孝男

バス 菅野 勉、遣水初郎、佐山 健、米田和由

レクイエム・プロジェクト 東京いのりのとき合唱団 有志

- 指指導：本宮廉子、横町あゆみ、鏡 貴之、大塚雅仁 ピアニスト：倉片 明、箭野純子

ソプラノ 石井由美子、川崎洋子、高田 薫、門間早百合、荒船禎子

アルト 木村美佐子、島田眞美、池田美恵子

テノール 辻 直浩

バス 石井洋一、伊藤俊介

レクイエム・プロジェクト 神戸いのりのとき合唱団 有志

- 指導：緋田芳江、北爪かおり、栗城光代、眞木喜規 ピアニスト：林 洋子、陶山薫子、河村泰子

ソプラノ 高田裕子

アルト 青山真理子、高田万里

テノール 青山佳弘

バス 岡本精二

レクイエム・プロジェクト広島合唱団 有志

- 指導：佐伯康則 ボイストレーナー：大島久美子 ピアニスト：鎌田章子、大井里菜

アルト 伊藤孝子

テノール 松村拓典、吉川 恵

レクイエム・プロジェクト長崎合唱団 有志

- 指導：志岐光昭、大岩しのぶ ピアニスト：ゲイル徳子、吉田真深

ソプラノ 山川和津枝

アルト 江添郷子、島 眞美子、松本新子

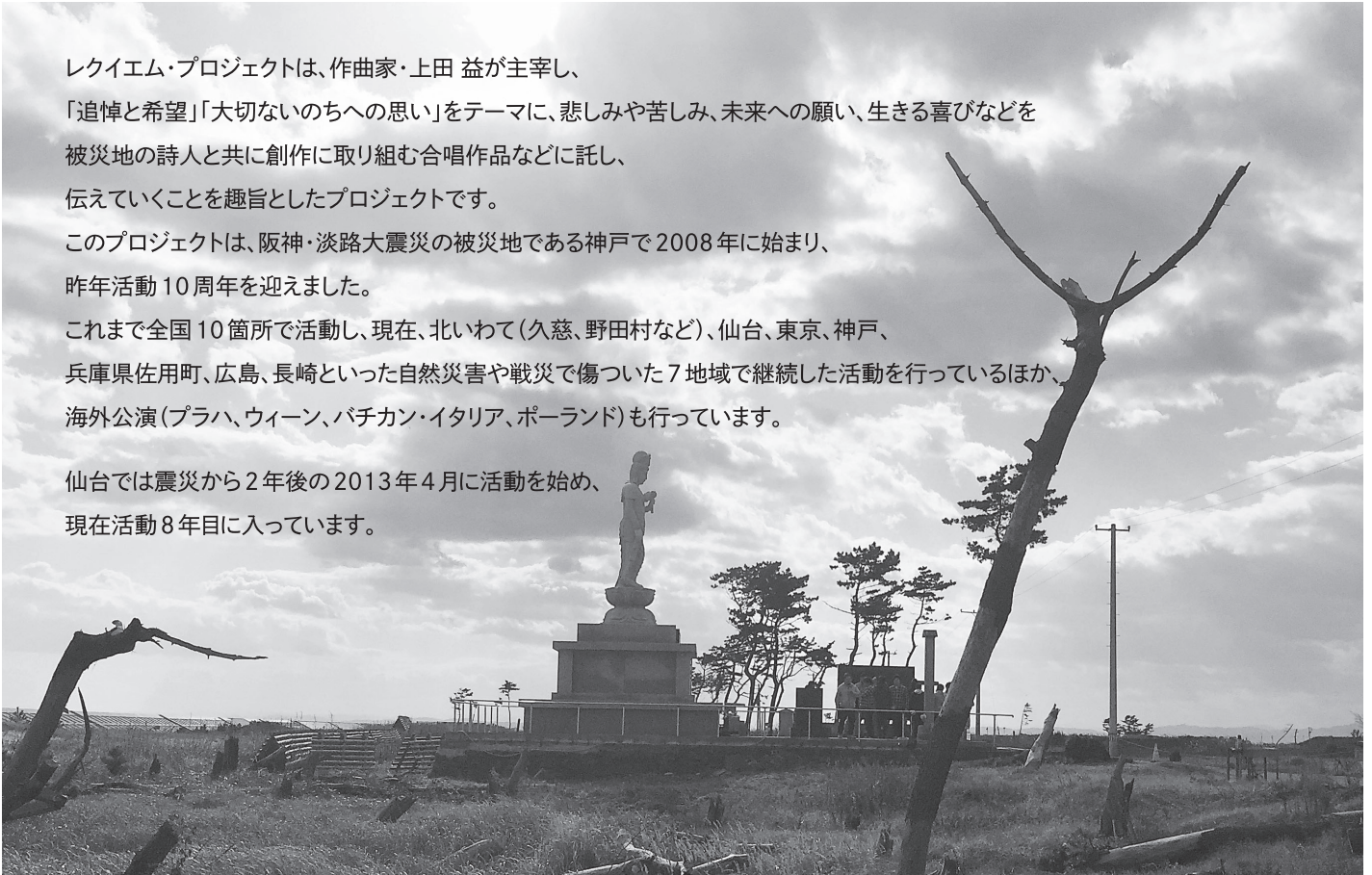
レクイエム・プロジェクト仙台合唱団では  
東日本大震災から10年を迎える2021年に向けて  
合唱団員を募集しています!

レクイエム・プロジェクトは、作曲家・上田 益が主宰し、  
「追悼と希望」「大切ないのちへの思い」をテーマに、悲しみや苦しみ、未来への願い、生きる喜びなどを  
被災地の詩人と共に創作に取り組む合唱作品などに託し、  
伝えていくことを趣旨としたプロジェクトです。

このプロジェクトは、阪神・淡路大震災の被災地である神戸で2008年に始まり、  
昨年活動10周年を迎えました。

これまで全国10箇所で開催し、現在、北いわて(久慈、野田村など)、仙台、東京、神戸、  
兵庫県佐用町、広島、長崎といった自然災害や戦災で傷ついた7地域で継続した活動を行っているほか、  
海外公演(プラハ、ウィーン、パチカン・イタリア、ポーランド)も行っています。

仙台では震災から2年後の2013年4月に活動を始め、  
現在活動8年目に入っています。



2021年のコンサートでは、「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」のほか、  
福島県相馬市ご出身で、東日本大震災、福島第1原発事故取材してきた  
仙台のジャーナリスト(元河北新報編集委員)寺島英弥さんに詩を依頼し、新しい合唱作品に取組み、初演します。

- 募集パート      ソプラノ、アルト、テノール、バス ※ご夫婦、親子でのご参加も大歓迎です。
- 参加資格      趣旨に賛同いただける方。合唱経験は無くても構いませんが、ある程度楽譜が読める方。
- 練習会場      主に若林区文化センター展示ホール
- 練習日      原則として月3回。土曜または日曜の午後1時30分～4時30分
- 会費      月額2,000円(3か月ごとにまとめて納入)。継続した活動を前提としていますので、コンサートを区切りにはしていません。  
自己都合による欠席の場合も、会費を納入いただきます。
- 申込方法      以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。お申込みに際しては、お名前、ご住所、電話番号  
(携帯番号もできるだけご記入下さい)、メールアドレス(無い場合は不要)を、必ずお書き添えください。

メール: requiem@music.nifty.jp    ファックス: 03-6701-7174

- お問い合わせ      メール、または携帯電話 080-5181-6692(担当:上田)まで。





# 技術の力で未来を支える



建設ファスニング技術を通じて道路・鉄道・建築耐震などの安全対策に注力し、社会の発展と環境づくりに貢献します。

GBRC 性能証明 第01-03号改2

## ハイブリット 耐震補強工法

本工法は、工事中の騒音や振動、粉塵を軽減できる特長を生かしながら、病院や学校あるいは事務所建築を中心とした、居ながらの耐震補強工事を可能としました。



内付工法 内装仕上げ例



外付工法 外観



### ケー・エフ・シーはレクイエム・プロジェクトを応援します！



建技審証第 1203 号

## せん断補強 **RMA** 工法

「既存ボックスカルバートや擁壁などの連続壁に対し、内空断面を侵さず補強を行いたい。」そんな希望にお応えするため開発されたのが、RMA 工法です。



RMA 工法施工前



RMA 工法施工後

#### 【事業内容】

耐震関連工事の設計・施工及び環境・安全施設工事  
建設用ファスナー類及び付属品の販売・施工  
トンネル掘削用資材の販売

#### 【事業所】

東京・大阪・名古屋・仙台  
横浜・静岡・岡山・広島・福岡



株式会社 ケー・エフ・シー

<http://www.kfc-net.co.jp>